

弥生講堂使用上の注意 20250725 現在

1. 許可された使用の権利を他に転貸しないこと。
2. 特定の宗教、政党の宣伝活動のための集会に利用しないこと。
3. 許可なく設備を移動しないこと。また、特殊の設備を無断で設置しないこと。
ロビー、2階ラウンジ等に配置されている家具を無断で移動させないこと。
また、テラス等外部での使用を禁止する。
4. 使用した設備、備品類は終了後、速やかに現状に戻すこと。
5. 施設、設備、備品に損害を与えた場合は、その損害を賠償すること。
6. **一条ホールでの飲食は、禁止する。**熱中症予防対策のため、ホール内での水分補給（水筒・ペットボトル）は例外的に可能です。
7. 一条ホール使用の際は、必ず、全熱交換器を作動させること。
(スイッチは、ホールステージ向かって左側のパネル内にある。)
8. ステージ上で使用する椅子は、座の部分が革張りタイプ(10脚)、
ホール客席側については、薄板タイプのもの(補助席として25脚)を使用すること。
9. ホール内のプロジェクター室のドアは90°以上開けないこと。
10. **講堂内の壁、柱、ガラス等への張り紙は禁止する。案内板を使用すること。**
11. **電源ケーブルなどを床に固定する際には養生テープを使用すること。**
粘着部分が床やケーブルに残るため ガムテープ等は絶対に使用しないこと。
12. 雨天の場合は 傘の間違いを避けるため**利用者側で 傘袋**を用意する。
13. 弥生講堂内は禁煙とする。喫煙場所は 弥生講堂トイレ近くの非常扉の外に設置。
14. 終了時までに出た**ゴミ（分別する、缶、ビン、プラスチック）**は、すべて持ち帰る。
(農学部のごみ集積所使用可)
15. 終了時間は厳守すること。**(21:00)**
16. 原則的に事前の荷物搬入は、禁止する。**(少量の宅配物は預け可)**
17. 車での来場は禁止するが、荷物の搬入時等は、農学部正門 守衛室へ許可を得ること。

2023 年 5 月 8 日以降の本学における対応方針＜抜粋＞

（１）新型コロナウイルス感染拡大防止のための東京大学の活動制限指針 2022（2022.4.1 更新）における活動制限指針レベルについて活動制限指針レベルは、5 月 8 日から「レベル S」とします。

（２）マスクの着用の取扱い

個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることを基本とします。

（３）基本的な感染対策実施

新型コロナウイルスの特徴を踏まえて基本的な感染対策は有効であることから、「三つの密」の回避、「人と人との距離の確保」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等、引き続き、実施をお願いします。

（４）飲食を伴う懇親会等について

イベント開催時の新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン（2022 年 5 月 19 日新型コロナウイルス対策タスクフォース決定）は、活動制限指針レベルが「S」の期間は適用しないものとします。

飲食を伴う懇親会等の開催については制限を設けませんが、飲食の場面では感染リスクが高まることを十分に認識してください。また、いつもと体調が異なる時は参加を控えさせるようにしてください。

別表（研究科長が特に必要であると認めた場合については、この限りではない。）

レベル*	参加者数の上限					
	弥生講堂（定員数）				中島ホール （96 名）	その他 （会議室、 講義室等）
	一条ホール （300 名）	会議室 （40 名）	セイヤリ （60 名）	講義室 （30 名）		
S	制限なし					
A	140 名	18 名	30 名	15 名	48 名	定員の 1/2
B	96 名	12 名	20 名	10 名	32 名	定員の 1/3
C/D/E/F	貸出不可					

*「新型コロナウイルス感染拡大防止のための東京大学の活動制限指針」のレベル等

更新:2022 年 11 月 1 日

弥生講堂一条ホール 利用者各位

国立大学法人東京大学
大学院農学生命科学研究科

災害時の安全確保に関するお願い

この度は、当研究科が管理する一条ホールをご利用頂きまして、厚く御礼申し上げます。

本紙では、一条ホールのご利用にあたり、災害時における来場者の安全を確保するため、以下のお願い事項がございますので事前にご確認頂き、ご不明な点がございましたら弥生講堂事務室までお問い合わせ頂きますようお願い申し上げます。

○お願い事項

1. 非常口と避難経路、避難場所

一条ホールのある弥生講堂の非常口は、北側非常口、南側非常口、東側非常口(正面玄関)の3箇所ございます。南側非常口は段差がなく、車イスで通行できます。また、一条ホール内の非常口は舞台に向かって右手後方と左手前方にございます。

火災時や震度5弱以上の地震が発生した場合は、利用者は建物外に来場者を誘導して安全を確認し、次に、避難場所の農学部3号館正面に来場者を誘導してください。その後、携帯電話等で本紙3項③の警備員宛てにお電話頂き、避難状況をお伝えください。

詳しい避難経路は裏面にございます『図. 1避難経路図その1』、『図. 2避難経路図その2』をご覧ください。

利用者は、事前に地震や火災発生時の誘導担当や誘導方法をお決め頂きますようお願い致します。

2. 消防設備

①火災報知機と火災発見時の対応

火災発見時は2階事務室までお知らせください。事務室閉室時は、まず火災報知機の発信機ボタンを押して、次に 119 番通報をお願いします。発信機は1階西側と1階トイレ前の廊下、2階事務室入口付近にございます。発信機ボタンを押すと館内で避難誘導の自動放送が鳴動します。

次に、本紙3項③の警備員宛てにお電話頂き、火災を発見して 119 番通報した旨をお伝えください。

※発信機ボタンのみを押しても東京消防庁に自動通報されませんのでご注意ください。

119 番通報時の参考情報	
住所	東京都文京区弥生1丁目1番1号 東京大学農学部 弥生講堂一条ホール
緊急車両の入構口	消防機関からどこから入構すればよいか聞かれたら、以下のようにお答えください。 『弥生キャンパスの農学部正門から入構をお願いします。 農学部正門は本郷通り沿いの門です』

②消火器

館内各所には普通火災、油火災、電気火災に対応するABC粉末消火器がございます。(裏面に続く)

③非常館内放送設備

非常館内放送設備は1階小会議室にあります。館内放送で避難誘導を行う時は、1階小会議室に備え付けの非常放送手順書をご覧ください。

3. その他の防災設備等

①緊急地震速報

気象庁が緊急地震速報を発表し、文京区内で大きな揺れが予想されると、当建物内では自動で緊急地震速報が流れます。

②AED(自動体外式除細動器)

1階小会議室にあります。

③警備員

2階事務室閉室時に消防車、救急車、警察車両が入構する事態が発生した際は、警備員が緊急車両の入構、入館対応を行いますので、通報後に農学部警備室(外線 03-5841-1119)にご連絡ください。

緊急時以外の問い合わせは、弥生講堂事務室(外線 03-5841-8205)までご連絡ください

4. 来場者への説明

別紙『ご来場のみなさまへ』で、来場者へのご説明をお願い致します。また、台風や洪水、交通等の情報についても適宜確認するなどして、必要に応じて来場者へ提供頂きますようお願い致します。

○情報参照先

①本学 web > 東京大学における災害時の情報発信

日本語<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/general/utokyo_emerg.html>
English<https://www.u-tokyo.ac.jp/en/general/utokyo_emerg.html>



②文京区 web > 文京区防災ポータル

<<https://bosai.city.bunkyo.lg.jp/>>



(Select the upper right corner of the screen to switch languages)

⇒避難情報 / Evacuation、公共情報(交通、インフラ)Public (Traffic, infrastructure) / 、
被害情報 / Damage 、気象情報 / Weather

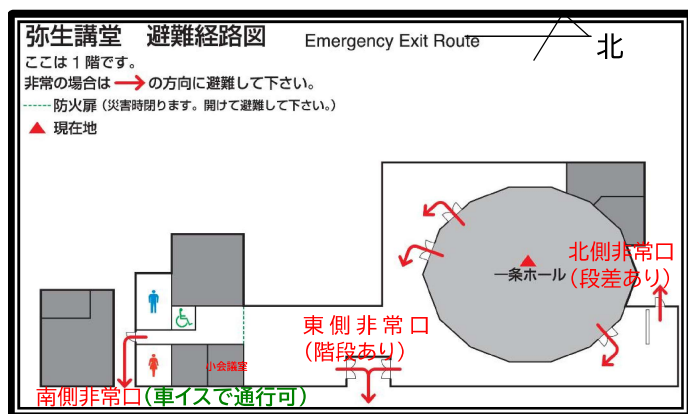


図. 1 避難経路図その1

(非常館内放送設備、AEDは1階小会議室にあります)

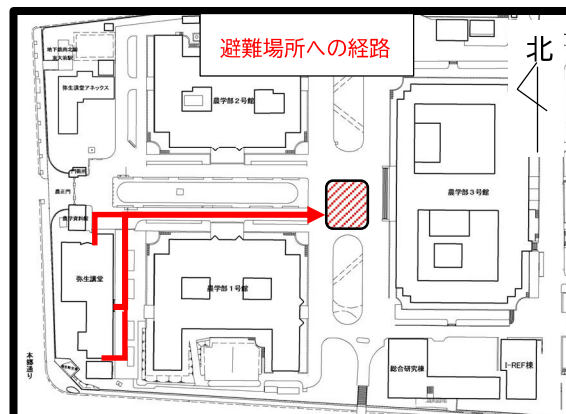


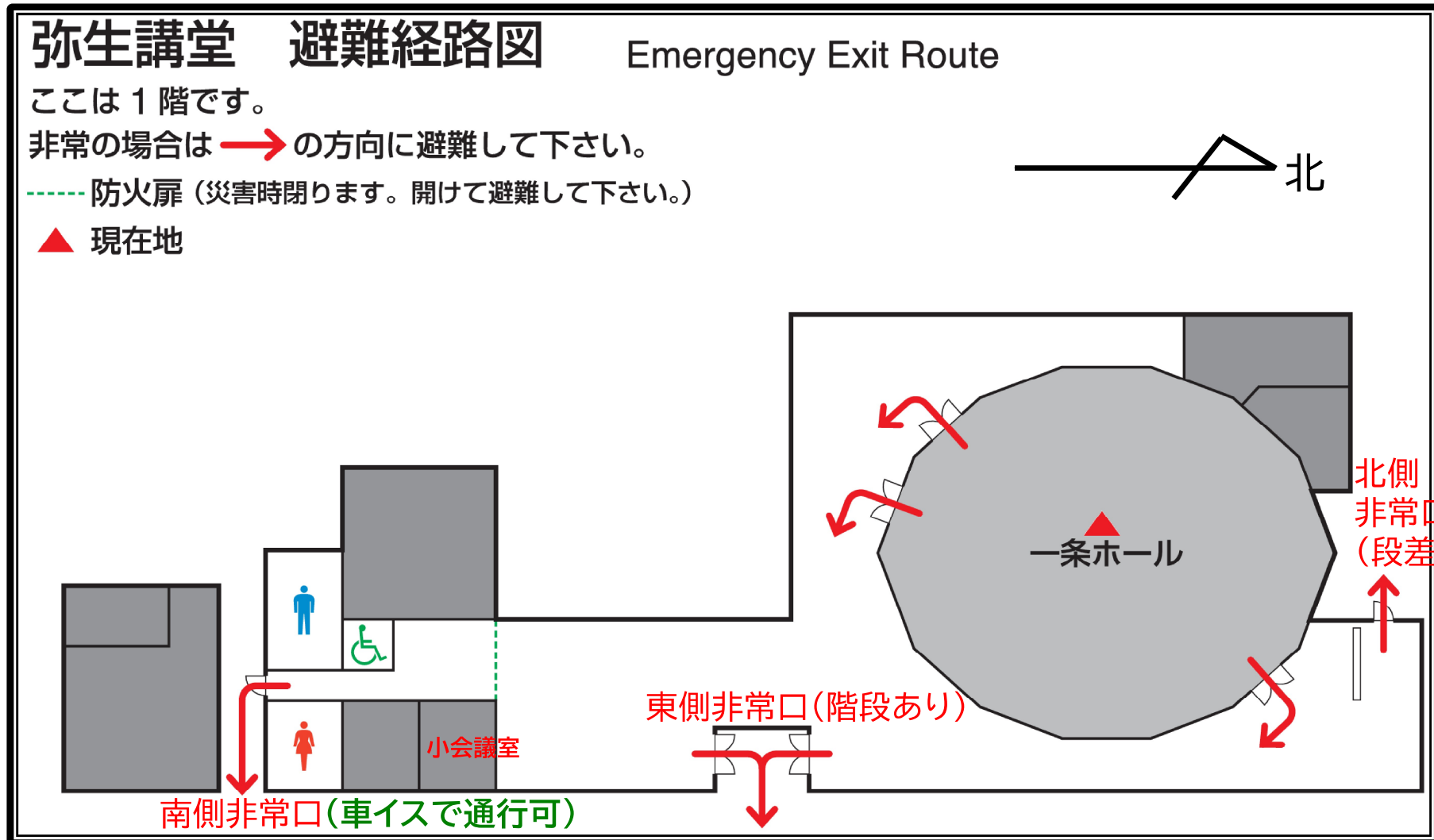
図. 2 避難経路図その2(避難場所は赤斜線部)

以上

ご来場のみなさまへ

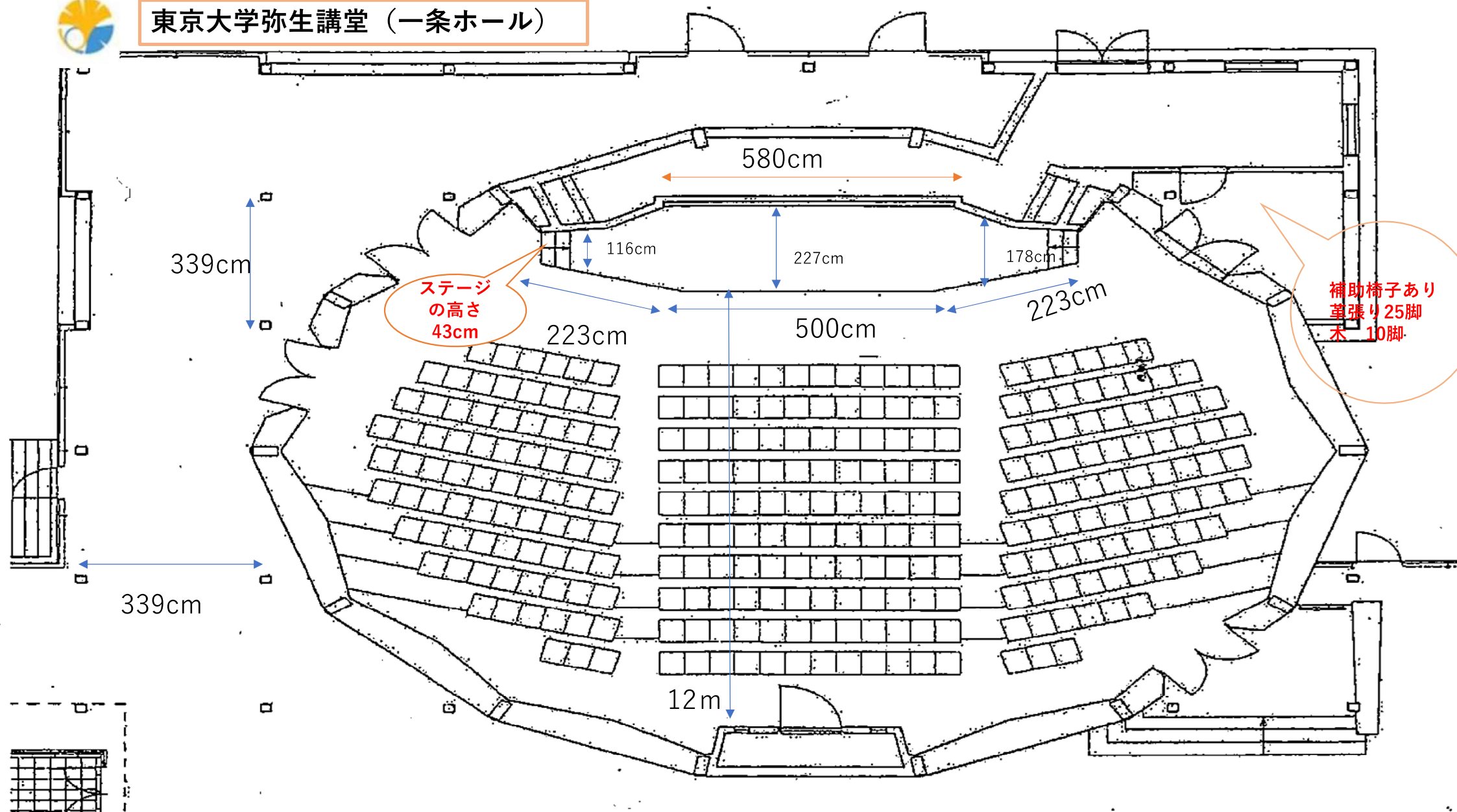
更新：2022年11月1日
大学院農学生命科学研究科

- ・ホール内の非常口は左手前方と右手後方にございます。
- ・当建物は緊急地震速報を導入しております。
- ・地震時は頭を鞆等で守るなど安全確保をお願いします。



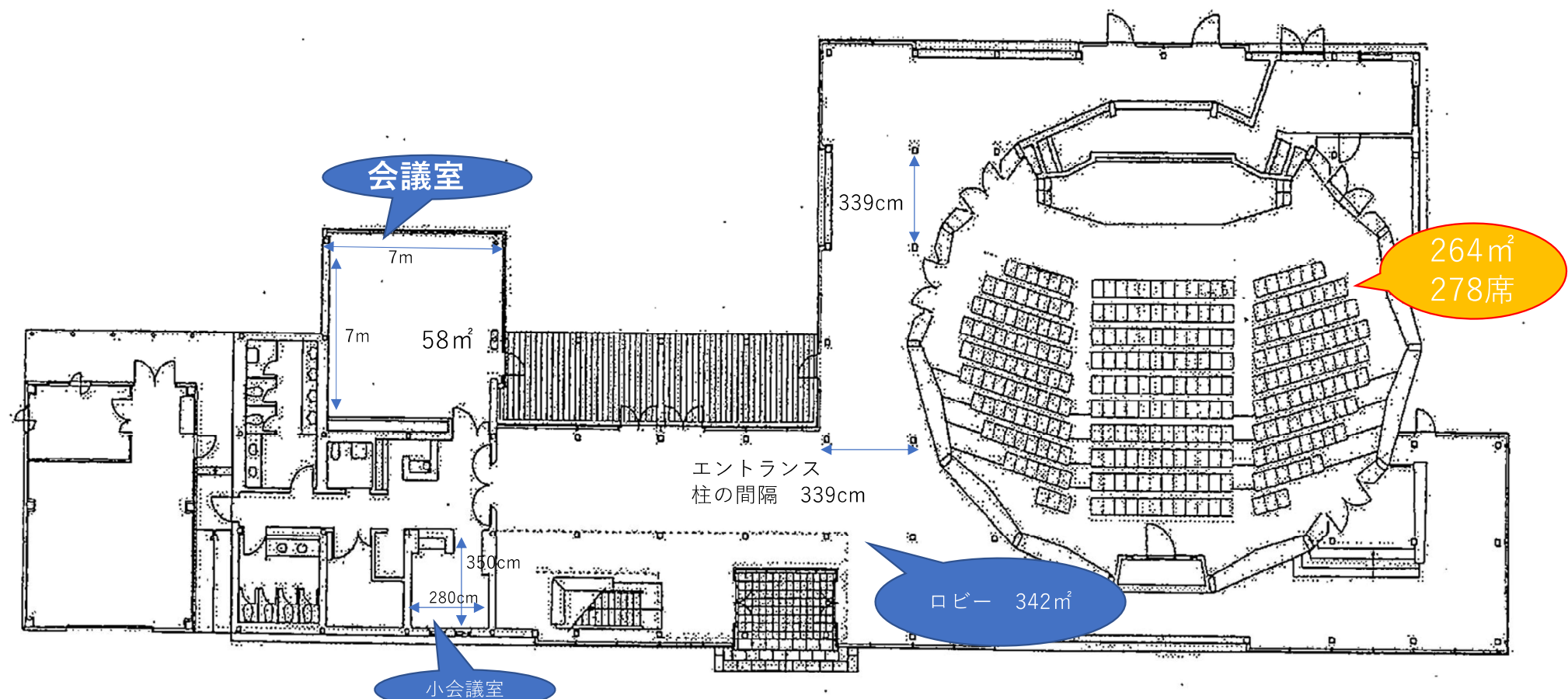


東京大学弥生講堂（一条ホール）





東京大学 弥生講堂（全体図）



システム操作マニュアル①

①システム使用前に(プロジェクター利用時)



プロジェクター室



- ① 入口正面右奥側の**電源スイッチ**を押します
(サーキュレーターの電源が入り、プロジェクターがスタンバイ状態になります)
- ② 入口正面左側のリモコンで**エアコン電源**を入れます

②プロジェクターを起動する

電源制御ユニット



主電源ボタン

機器収納ラック



- ① ステージ袖の機器収納ラック内の**主電源ボタン**を押します
(システムの電源が起動します)

スイッチャー



プロジェクター電源ボタン

- ② システム起動後**プロジェクター電源ボタン**を押します
(プロジェクターの電源が起動します)
- ※**プロジェクター未使用の場合は操作不要です**

システム操作マニュアル②

③ソースをセッティングする

パソコンを使用する



〈PC2〉
VGA端子を持つ
パソコンを接続します



〈PC1〉
HDMI端子を持つ
パソコン等を接続します



ラック下部に設置されているケーブルにパソコンを接続します

④映像を切り替える

スイッチャー



映像選択スイッチ

スイッチャーの**映像選択スイッチ**を押してプロジェクターに投影する映像を選択します
(選択されているスイッチがオレンジ色に点灯します)

システム操作マニュアル③

⑤ マイクを使用する

ワイヤレスマイクを使用する

ワイヤレスマイク
(ハンド型)



電源スイッチ

ワイヤレスマイク
(タイピン型)



電源スイッチ

ラック上部に設置されている充電器からワイヤレスマイクを取り外し**電源スイッチ**をONにします

有線マイクを使用する



電源スイッチ

有線マイク

マイクケーブル

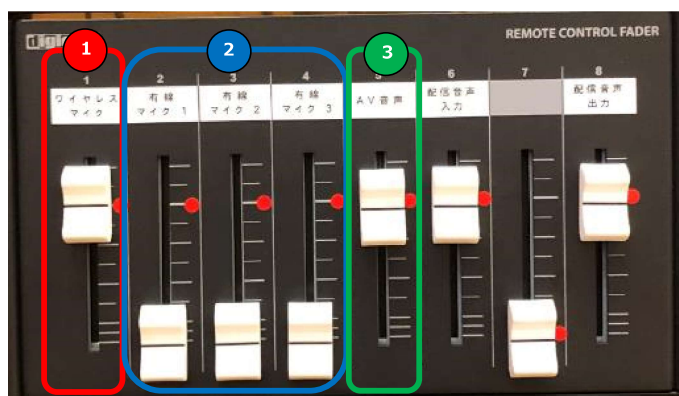
床マイクコンセント



引き出しに収納されている有線マイクを、
ステージ上**床マイクコンセント**に**マイクケーブル**を接続し**電源スイッチ**をONにします

⑥ 音量を調整する

ボリュームコントローラー



ボリュームコントローラーのフェーダーを**上下**し音量を調整します

① **ワイヤレスマイク**: ワイヤレスマイクの音量調整

② **有線マイク**: 床マイクコンセントの音量調整

③ **AV音声**: パソコン、Blu-rayプレーヤの音量調整

システム操作マニュアル④

⑦システムを終了する

機器収納ラック側操作

スイッチャー



プロジェクター電源ボタン

- ① **プロジェクター電源ボタン**を押します
(プロジェクターがスタンバイ状態になります)

※**プロジェクター未使用の場合は操作不要です**

電源制御ユニット

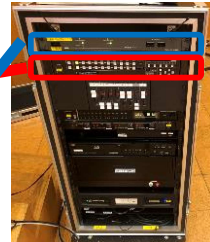


主電源ボタン

- ② ステージ袖の機器収納ラック内の**主電源ボタン**を押します
(システムの電源が終了します)

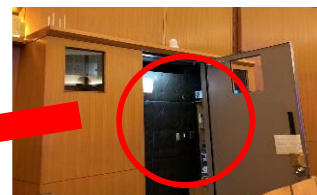
※**プロジェクター利用時は、必ず先にプロジェクター電源ボタンを押してから操作してください**

機器収納ラック



プロジェクター室側操作

プロジェクター室



- ① **電源スイッチ**を押します
(サーキュレーター、プロジェクターの電源がOFFになります)

- ② リモコンで**エアコン電源**を切ります

《終了》

Web会議配信 利用マニュアル①

①パソコンを接続する



持込パソコンにラックに設置されている**USBケーブル(配信用音声)**、**USBケーブル(配信用映像)**を接続します

※USBケーブル(配信用映像)と配信用カメラは貸出設備となります

②カメラを操作する

カメラ用リモコン



電源ボタン

カメラ選択ボタン

プリセットボタン

パンチルトボタン

ズームボタン

配信用カメラ



電源ランプ

・赤色: スタンバイ
・緑色: パワーオン



※カメラを操作する場合は必ずリモコンをカメラに向けて操作してください

①配信カメラの電源ランプが**赤色**の場合、リモコンの**電源ボタン**を押します

※カメラが緑色ランプ点灯の場合はパワーオン状態のため操作不要です

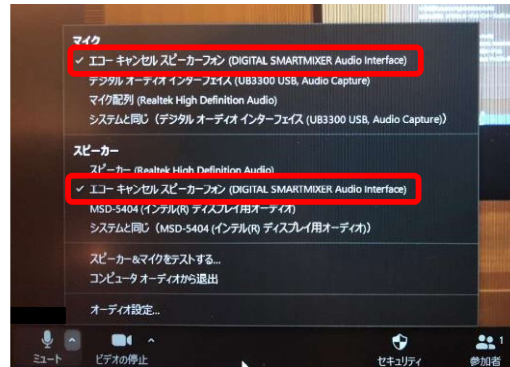
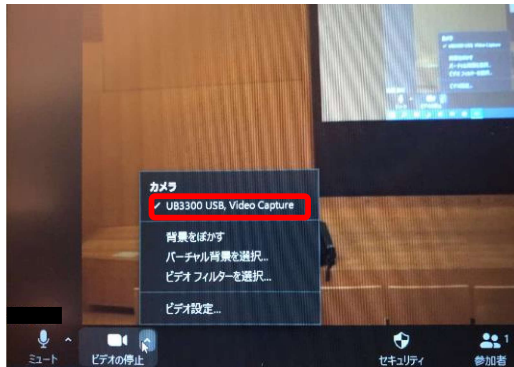
②カメラ選択ボタンの**1**を押します

③**パンチルトボタン**、**ズームボタン**で撮影する任意の画角に調整又は
プリセットボタンを押しあらかじめ登録されたプリセットを呼び出します

Web会議配信 利用マニュアル②

③ パソコンの設定をする

パソコン画面

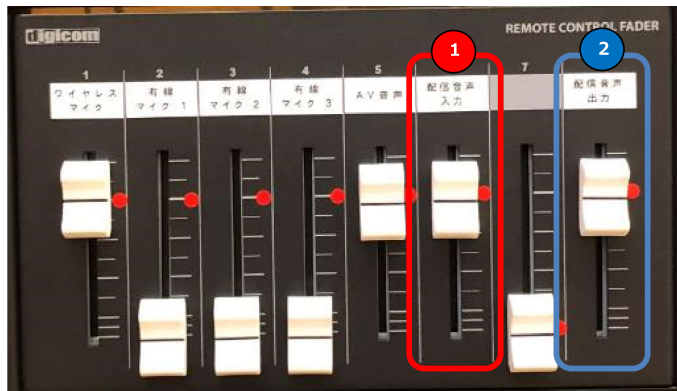


Web会議アプリを起動し、カメラを**UB3300**に設定し、
マイクとスピーカーを**DITAL SMARTMIXER Audio Interface**に設定します
※上記画像はZoom設定時の画面です

設定後Web会議アプリにカメラ映像とマイク音声を取り込み可能になります

④ 音量を操作する

ボリュームコントローラー



① **配信音声入力**: USB接続した際の**パソコン**音量調整(講堂内拡声音量)



② **配信音声出力**: USB接続した際の**配信マイク**音量調整



ディスプレイ 利用マニュアル①

①ディスプレイを起動する

ディスプレイ



リモコン

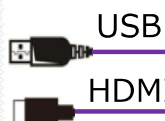
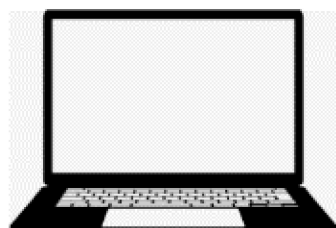


電源ボタン

リモコンの**電源ボタン**を押しディスプレイを起動します

②映像を表示する

持込パソコン



ワイヤレス送信機
PressIT



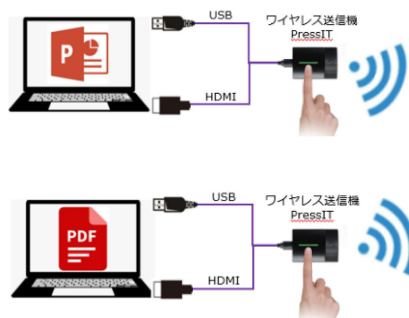
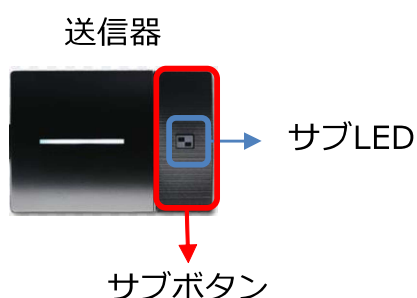
ワイヤレス送信器



パソコンに**ワイヤレス送信機**を接続する
送信機LEDが**白点灯後**本体を**ワンクリック**すると映像が無線で伝送できます
(LEDが緑色に点灯します)

ディスプレイ 利用マニュアル②

③2画面表示をする



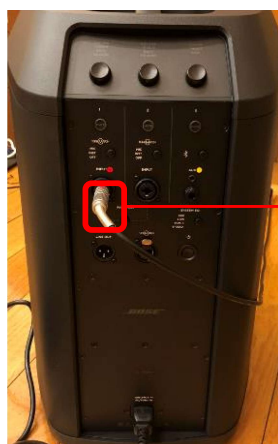
- ①送信器の**サブボタンを1秒以上**押すとシングル接続⇒マルチ接続に切り替わります
(サブLEDが緑色に点灯します)
- ②パソコン2台に接続し各送信器を**ワンクリック**すると2画面分割表示が可能です
(シングル接続に切り替える場合は再度サブボタンを1秒以上押します、サブLED白色点灯)

④スピーカー使用する

音声ケーブル



スピーカー背面

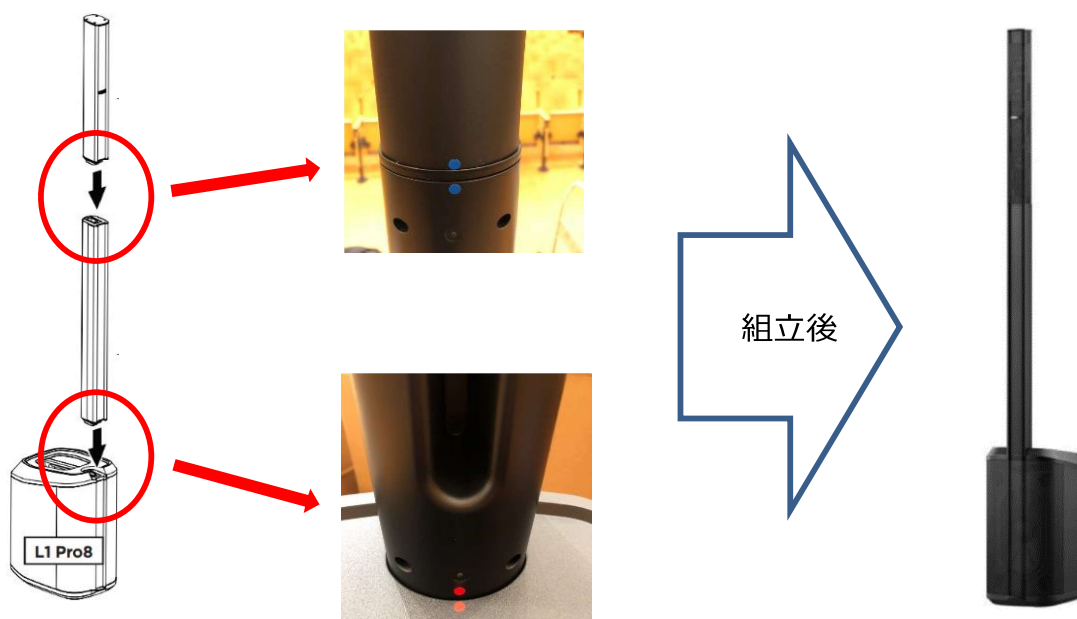


ケーブル接続端子

音声ケーブルを**スピーカー背面**に接続します
※**スピーカーの操作方法については別紙スピーカー利用マニュアルをご参照ください**

スピーカー 利用マニュアル①

①スピーカーを準備する



背面シールの向きに合わせてスピーカーを差し込みます

②スピーカーの電源を入れる

スピーカー操作部

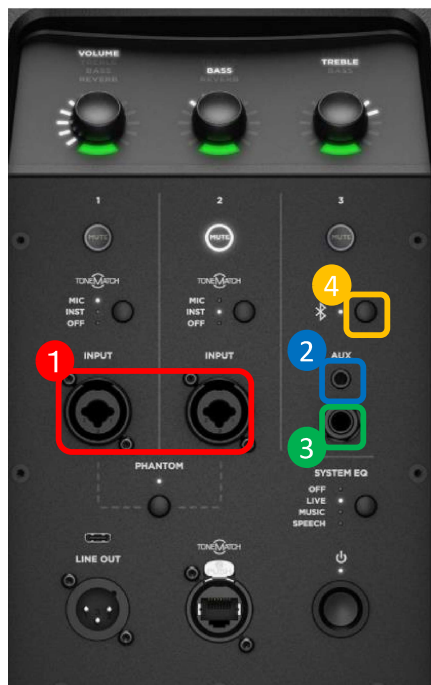


電源ボタン

電源ケーブルをコンセントに差し電源ボタンを押します

スピーカー 利用マニュアル②

③スピーカーに接続する



①XLRオス又はTRSフォンケーブル



②ステレオミニケーブル



③TRSフォンケーブル



④Bluetooth

【接続手順】

- 1: ボタンを**2秒間長押し**します(LEDが青色に点灯します)
- 2: 接続機器のBluetooth設定画面を開き、デバイスリストから『**L1 Pro**』を選択します

④音量を操作する



①ボリュームノブ

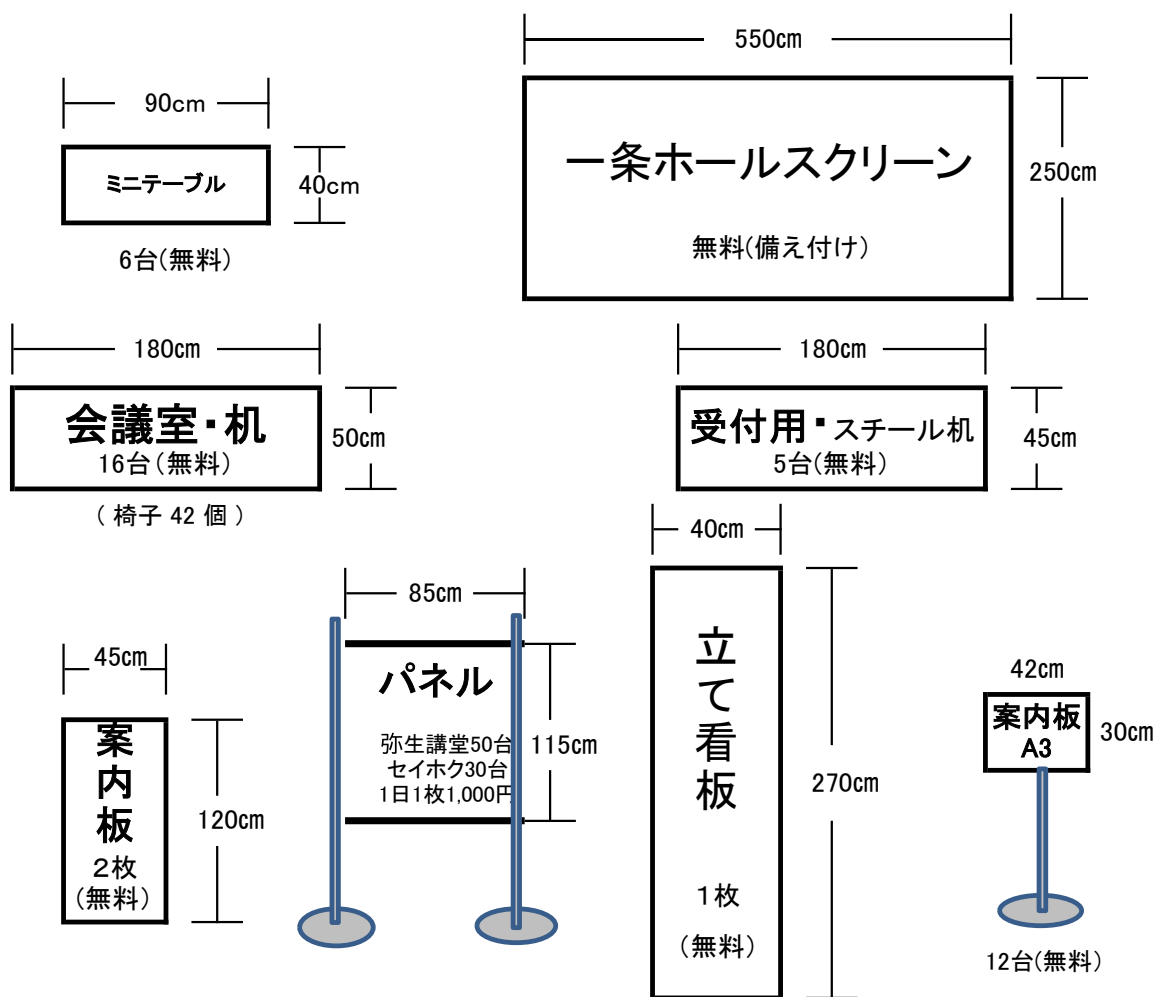
右に回すと音量が大きくなります

②ミュートボタン

接続している**端子列のボタン**を押すとスピーカーから音声が出力されなくなります(ボタンが白色に点灯します)

●弥生講堂貸出物品(規格&価格)

20231204現在



◎弥生講堂 (貸出物品規格&価格)

	物品名	数量	利用料	規格等	その他
弥生講堂	マイク	1式	無料		有線3本、ワイヤレス3本、ピンマイク1本
	椅子	70脚	無料		会議室46脚 ホール備品庫(貸し出し用30脚)
	スクリーン	1	無料	120cm × 160cm	備え付
	座布団	200枚	無料		ホール用
*	プロジェクター	1台	20,000円 (1日)	7,000ルーメン	固定式
*	パネル	50枚	1,000円(1枚)	85cm × 115cm	
*	配信用カメラ	1台	10,000円 (1日)	sony(RM-EV100)	
*	ディスプレイ	1台	5,000円 (1日)	Panasonic (DPVF25992C)	
*	スピーカー		5,000円 (1日)	BOSE	

◎弥生講堂アネックス・セイホクギャラリー(貸出物品規格&価格)

セイホクギャラリー	椅子	60脚	無料		
	机	20台	無料	50cm × 200cm	3人掛け
	案内板	2台	無料	60cm × 90 cm	セイホクギャラリー用
	案内板	5本	無料	30cm × 41cm	セイホクギャラリー用
	マイク	1式	無料		有線2本、ワイヤレス2本、ピンマイク1本
*	プロジェクターA	1台	5,000円	5,300ルーメン	セイホクギャラリー用
*	スクリーンA	1台	5,000円	150cm × 200cm	遮光不要スクリーン(映像面特殊加工:特注品)
*	パネル	30枚	1,000円(1枚)	85cm × 115cm	学内者にも貸出し可能

* 農学会貸出分は使用申込書を提出してください。

農学会-物品申込書はこちらから <http://www.nougaku.jp/rental.htm>

年 月 日

物 品 使 用 申 込 書

(弥生講堂)

公益財団法人農学会 殿

使用団体名 _____

主催代表者 _____

連絡先 TEL _____

下記のとおり、物品の使用を申し込みます。

記

使用物品（レ点を付ける）

☐ 液晶プロジェクター	使用日	月	日	～	月	日
☐ 展示用パネル（ 枚）	〃	月	日	～	月	日
☐ 配信用カメラ	〃	月	日	～	月	日
☐ ディスプレイ	〃	月	日	～	月	日
☐ スピーカー（ディスプレイ用）	〃	月	日	～	月	日
☐ 有線 LAN 使用	〃	月	日	～	月	日

<料金表>

液晶プロジェクター（SONY 製 7,000 ルーメン）	1 日	20,000 円
展示用パネル（115cm×85cm）50 枚	1 日	1 枚 1,000 円
配信用カメラ（SONY RM-EV100）	1 日	10,000 円
ディスプレイ（Panasonic DPVF25992C）	1 日	5,000 円
スピーカー（ディスプレイ用 BOSE）	1 日	5,000 円

* 機器類をご使用の場合は、必ず物品使用願を事前に提出願います。

* 原則 使用料は公益財団法人農学会へ振込み、または現金でお支払い願います。